

# 住民総出で堤防の切り通しを 角材、土のうでふさぐ準備





# 切り通しに濁流がせまる 市役所、消防本部、消防団も待機

11



# さらに角材を最高位まで積み上げる

12



# そなえる対策（避難計画）の取組み

## 【 STEP 1 】 水害図上訓練

- ✓ 地域の強み、弱み、課題等を抽出
- ✓ 現地確認により危険箇所、避難経路を確認

第1回 平成22年12月(役員7名)  
第2回 平成23年7月(住民22名)

地図作成・課題検討



現地確認



## 【 STEP 2 】 洪水時避難計画の検討

- ✓ 訓練で出た意見・課題に対して解決策の検討
- ✓ アウトプットとして洪水時避難計画を作成

平成24年3月 計画(案)作成

## 【 STEP 3 】 洪水避難訓練

- ✓ 「いざ!」という時に備えて訓練を実施
- ✓ 避難計画の検証、見直し

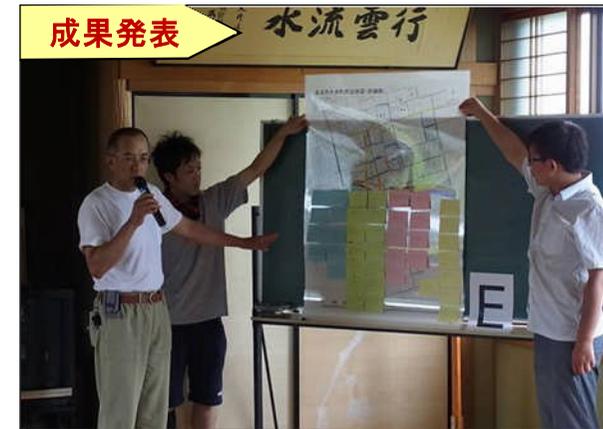


平成24年11月 洪水避難訓練

# 【STEP 1】 水害図上訓練

- ✓ 地域の強み、弱み、課題等を抽出
- ✓ 現地確認により危険箇所、避難経路を確認

第1回 平成22年12月(役員7名)  
第2回 平成23年7月(住民22名)



参加者意見【抜粋】		避難等における問題点	日頃からできること
避難	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難に関するマニュアルがない</li> <li>● 避難所がどこか決まっていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 訓練を何度も繰り返し、問題をつかんでおく</li> <li>● 避難するタイミングを確立する</li> <li>● 避難場所・経路等を確認しておく</li> </ul>	
情報伝達 組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治会の指揮命令・組織の確立</li> <li>● 各組による安否確認の方法を決めておく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安否確認の方法を決めておく</li> <li>● 過去の水害体験を伝承する</li> <li>● 定期的な子供の学習の場を設ける</li> </ul>	
現地	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水路や漏水など危険な箇所がある</li> <li>● 切通しの対応は少人数では無理で準備に時間がかかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 危険箇所を周知する</li> </ul>	
要援護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一人暮らし、要介護者への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一人暮らし、要介護者への誘導方法を決める</li> </ul>	

# 洪水時の河川状況を知るために 大井橋に量水標と水位看板も設置しました。

## 洪水時に地域が注視している箇所情報 長浜市大井町(大井橋)

ここは姉川において、洪水時に地域が注視している箇所です。

■大井橋(当該地点)と国友橋(水位観測所)の水位を関連付けた表

大井橋橋台上端から水面までの距離	国友橋(水位観測所)水位
0.0m	2.9m
0.0m	2.6m
1.0m	2.3m
1.1m	2.2m
1.5m	2.0m
1.8m	1.8m
2.0m	1.7m
2.1m	1.6m
2.5m	1.3m
3.0m	1.0m



大井橋右岸

注1) 上記表の大井橋水位は、国友橋流量をもとに算出した計算水位であり、推定される目安の水位です。  
 注2) 国友橋(水位観測所)水位の★については、河川のはん蓋に関して県が設定している水位です。  
 ★はん蓋危険水位:長浜市長が避難指示の発令を判断する目安の水位  
 ★避難判断水位:長浜市長が避難勧告の発令を判断する目安の水位  
 ★はん蓋注意水位:水防団が水防活動の出動をする目安の水位  
 ★水防団待機水位:水防団が水防活動の準備をする目安の水位

**【切り通し】**

大井地先の堤防には、通行のために堤防を切り落とした「切り通し」と呼ばれる場所(大井橋兩岸)がある。河川の洪水時、堤外地の公園を通っている水路が逆水し堤外地の畑に乗りだすと、水が完全に乗る前に水防小屋から角材を出し「切り通し」に堰止めをする。

国友橋(水位観測所)の水位は、携帯電話、インターネットやテレビから確認できます。

【携帯電話】 <http://www.shiga-bousai.jp/mobile>  
 【インターネット】 <http://shiga-bousai.jp>  
 【テレビ】NHKデータ放送(河川水位情報)



**【問い合わせ先】**

長浜市虎姫支所地域振興課 (0749-73-4853)  
 滋賀県長浜土木事務所河川砂防課 (0749-65-6639)  
 滋賀県河港課企画・防災担当 (077-528-4152)

# 【STEP 2】 洪水時避難計画の検討 16

✓ 大井町の実情に応じた“避難場所、避難ルート、連絡体制、切通しの作業等”の具体的なルールづくり

## 大井町 洪水時避難計画(案)

年度内に決定予定

### 1. 趣旨

洪水発生の恐れが生じた時は、本マニュアルに沿って対応し、地区内から人身災害を出さないことを理念とする。

### 2. 役員体制

・災害対策本部長	当該年度の区長
・災害対策副本部長	当該年度の区長代理
・災害対策副本部長	当該年度の消防団長
・災害対策部員	当該年度の各組長
・災害対策部員	当該年度の婦人会支部長

### 3. 洪水時避難場所

- イ、姉川以北に居住する住民については、原則として長浜市指定避難所である「虎姫小学校」、「虎姫中学校」、「虎姫高等学校」および「虎姫運動広場体育館」とする。
- ロ、姉川以南に居住する住民については、増水時姉川を横断することは危険が伴うため、原則として「大井集会所の2階」もしくは「妙蓮寺の2階」とする。

### 4. 洪水時避難ルート

- イ、上記避難場所までの避難ルートにおいて、複数の水路を横断する必要があるため、特に夜間時について、足下に充分注意をして避難すること。
- ロ、私立虎姫保育所より西に居住している人は、冠水するアンダーパスのルートを選けて所定の避難場所へ避難すること。

### 5. 各住民による異常時の点検確認および連絡体制

- イ、長期にわたる大雨や短期間の集中豪雨により洪水災害発生の恐れが生じた時は、各々自宅周辺における状況や浸水常襲箇所について点検確認を行う。
- ロ、点検の結果、各種異常現象を確認したら、直ちに本部長（区長）に連絡すると同時に隣近所に声掛けを行う。
- ハ、「災害時要援護者および災害時要援護者補助者リスト（仮称）」に基づき、災害時要援護者補助の担当者は、災害時要援護者に対して声掛けを行う。

### 6. 災害本部長（区長）の対応

本部長は、事前に各組別の居住者を把握しておき、それを部員（組長）に徹底し、避難時に取り残しの無いようにする。

- イ、地区住民から、内水現象等（堤防左岸側の側溝水位の上昇や濁り水）の災害情報が一つでも寄せられたら各役員に連絡し、避難経路等の状況把握を要請する。なお、情報の重要度によっては住民に対して自主避難の手配をする等、臨機応変に対応する。
- ロ、堤防左岸側の側溝の水位が上昇する恐れがある場合、各役員に連絡し、注意と待機を要請すると同時に、水防活動の準備を要請する。
- ハ、堤防左岸側の側溝の水位が上昇し、道路を通行止めにする場合、直ちに各役員に連絡し、住民に対して自主避難の手配をすると同時に、水防活動の出動を要請する。
- ニ、堤防左岸側の側溝の水位が上昇し、左右岸の「切り通し部」を封鎖する場合、直ちに各役員に連絡し、住民に対して避難勧告を行う。

※切り通し部の水位状況については、事前に配付している「国友橋水位観測所の水位と当該地点の水位を関係付けた水位関係表」により、事前に想定しておくものとする。  
なお、水位関係表については大井橋左岸の周知用看板にも記載している。

### 7. 住民の対応

自主避難要請が発令されたら、隣近所に声を掛け合いながら直ちに指定の場所に避難する。特に、災害時要援護者に避難は、近隣者が協力して行い、逃げ遅れの無いように注意する。万一逃げ遅れた場合は、直ちに住居の2階へ移動・待機し、その旨居住地域の組長（災害対策部員）へ連絡する。

### 8. 避難訓練

10月中旬に予定(初)  
突然の洪水災害にいつでも冷静な対応が出来るように、本マニュアルに添った避難訓練を、毎年学校の夏休み期間中に実施する。日程、訓練方法等については事前の区役員会議で決定する。

### 特記事項

本マニュアルは、大井町住民の総意の元に決定作成されたものである。つまり、予測される洪水時にマニュアルに添って自主避難を要請したとしても、法律的な拘束力に基づくものではなく、あくまでも自己責任においてなされるものである。

従って、避難の際に事故等が生じたとしても、当該役員に対する責任は一切生じない事を総意の確認とする。

平成〇〇年〇月〇日 決定

大井町洪水時避難計画(案)

# 【STEP 3】 洪水避難訓練

- ✓ 「いざ!」という時に備えて訓練を実施
- ✓ 洪水時避難計画を検証し、問題点を見直す



平成24年11月11日  
大井町総合防災訓練